

肥後医育振興会に期待する

人はカー・オンリーワンの医学部をめざして



熊本大学大学院生命科学研究部長（医学部長）
安東 由喜雄

肥後医育振興会のみなさま、今年度より、研究部長（医学部長）を拝命いたしました安東でございます。これまで副医学部長を二期四年近く、副病院長を二期四年務めてきた経験と知識を活かし、本学の研究・診療・教育の発展のために粉骨砕身努力したいと思っております。財団関連の先生方には何かとお世話になるものと思いますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

人は力

本局の発展には、何を目指しどこに向かって進むかを明確にし、構成員一人ひとりがそれを共有することが何よりも重要であると考えます。医学部の運営は、「人は力」という言葉に尽きるように思います。独創的な研究、臨床活動をする教授・教員を積極的に獲得し、オンリーワンの医学部づくりを目指していきたいと考えております。

医学部医学科教育研究基金（仮称）の立ち上げ

大学の財政基盤が厳しい今、新たに本荘地区に独自の基金を設立し、削減されている教員の一部の補充、教材、教育機器の一部の購入や修理、研究機器の一部の購入や修理などの研究・診療・教育活動の一助に役立てることができれば、と希っております。皆様におかれましては、詳細は別便でご報告申し上げますが、どうぞこのようなる趣旨をご理解の上、肥後医育振興会への寄附に加えて、研究部発展のためにいかばか

りかのご寄付をくださいますようお願い申し上げます。

大学院教育の充実と推進

大学院教育の充実と推進は原田学長が掲げておられます本学の研究力のアップに不可欠であることは言うまでもありません。そのためには近く文部科学省から公募があると思われる卓越大学院プログラムの採択に注力しなければなりません。オール熊本の新しいプログラムを構築し、本荘、九品寺、大江地区の全部局が一体となつてこれに取り組みシステムを作り上げる必要があります。

次世代型の理想的かつ有益な学部教育システムの構築

医学科長時代から日本医学教育認証評議会の国際認証の取得に向けて現在まで体制を整えて参りました。熊本大学医学部では、この認証評価が平成三十一年度に行われることが決まっております。今後の二年はこれをパスするために極めて重要な期間です。この認証評価は、これまで医学部の経験を活かし、陣頭指揮を執り、完璧な準備を完了させます。

以上のような点を実行するため、皆様一人一人のご意見を丹念に伺いながら一歩一歩前に向かって歩んでいきたいと願っております。肥後医育振興会の皆様、どうぞよろしくご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

肥後医育振興会の更なるご発展に期待



熊本大学医学部医学科長
尾池 雄一

公益財団法人肥後医育振興会におかれましては、創立以来二十年もの長きにわたり、熊本県下における医療、およびその基盤となる教育・研究の発展にご尽力頂いており、心より感謝申し上げます。また昨年度には、熊本地震で大変困つておりました留學生に対しても心温まるご支援を迅速に決定して頂き心より御礼申し上げます。本年、新たな十年に向かい二十一年目のスタートを切られましたことに心よりお祝いを申し上げます。

昨今の医学教育においては、コア・カリキュラムの設定とそれに則した教育の実施、共用試験として臨床実習前にこれまでの医学知識の習熟度を評価するCBT (Computer Based Testing) と臨床実習に向けての技量を評価するOSCE (Objective Structured Clinical Examination) の実施など医学教育改革が行われてきました。卒業判定の一つとして臨床実習終了後のPost C.C.OSCE (Post Clinical Clerkship OSCE) の導入など、今後も様々な改革が次々と予定されており、医学教育変革の潮流はさらに激しさを増しております。最たるものは米国医師国家試験にあたるECFMGの受験資格を維持するために国内の全ての大学が受験することを決めた医学教育の国際認証（医学教育分野別評価）で、熊本大学も平成三十一年度における社会的な使命を追求、達成しうる医師・医学者を育てる」を使命として明確に掲げ、医学教育を実践しております。これまでも様々な分野で優れた人材を多数輩出して来ましたが、この伝統を守り続けることは簡単なことではありません。今後どのような時代が来ようと、学生各々が目指した道において活躍出来る優れた人材育成に努めて参りたいと思っておりますので、肥後医育振興会におかれましては、熊本大学医学部医学科の教育活動への尚一層のご理解、ご支援の程、何卒宜しくお願い申し上げます。最後に、肥後医育振興会の諸活動を通じて、熊本県下の地域医療、先進医療、並びに次世代の医療従事者及び医学研究者の育成が益々ご発展されますことをご祈念申し上げます。